

「AMANI」とは
スワヒリ語で「平和」
2008年12月



市橋 隆雄 さら
ハンナ、誉主有、栄麗也
リベカ、ノア

Merry Christmas and A Happy New Year

大統領選挙後の部族抗争という混乱で始まった1年でしたが、根本的な解決はないまでも、落ち着きを取り戻しつつあるケニアです。私たち家族の生活も、また宣教の働きも、皆様のお祈りとお支えによって守られましたことを心より感謝申し上げます。今年の9月でケニア宣教20年を迎えました。神さまは、試練や忍耐の時を与えつつも、私たちを支えてくださる多くの方々を起し、ご用を続けさせてくださいました。ここに感謝をもってご報告をさせていただきます。

コイノニア・ミニストリー

この名の下に、キューナ教会、コイノニア教育センター、サンプル支援、メルー無牧教会への牧会支援、などの働きが展開しています。

キューナ教会 テント

キューナ幼稚園の一室で礼拝していましたが、手狭になり6月にテントを購入し幼稚園の庭に置いて礼拝をしています。

一月に一回の子供たちとの合同礼拝ですすでに手狭になってきています。教会学校は毎週60人ほど集まり、しばらく休んでいた青年伝道プログラムも新たに始まりました。



ケニアから日本への宣教師

同僚のバエ牧師夫妻を3週間日本へ宣教師として派遣することができました。埼玉和教会、板橋教会、品川教会で受け入れていただき、メッセージを語り、交わりのときがあたえられました。日本の教会、学校、福祉の現場を見ることができました。これからのコイノニア・ミニストリーの展開に役立てることが使命です。

コイノニア教育センター

65名の生徒、6人の教師、5名のサポートスタッフが共に心をつなげて成長した1年でした。2009年は新しいシステムに移行し、ますます教育内容の充実、子供たち一人一人への心と魂のケアに取り組んで生きたいと思っています。

コイノニア・ミニストリーへのサポートの広がり

毎年私たちは一時帰国し、教会や学校、幼稚園を訪問させていただき、お話しをさせていただいてきました。コイノニアの支援の輪が広がられていることは大きな感謝です。スポンサーの方々が一一人一人の子供を覚えて祈ってくださることが、その子供の成長にどんなに大きな助けになっているのかを思わされています。



また、経済的な必要も、願って祈る時に必ず与えられてきました。決して余分はありませんが満たされるのです。荒野でイスラエルが40年の旅をしている間に、毎朝マナがその日に足りるだけ与えられたのと同じです。皆さまのお祈りとご支援に心から感謝いたします。

市橋へのサポート

この数年間、私たち家族の生活は三重県亀山市の隆雄の中学時代の同窓生達による「市橋隆雄を支える会」、キリスト品川教会、埼玉和光教会、松見が丘教会、亀山教会、土浦めぐみ教会が定期的に支えてくださり、他の幾つかの教会の献金によって支えられてきました。また、ナイロビで経営するキューナ幼稚園からさらが得る給与で生活してきました。しかしコイノニアの成長と共に、キューナからの支援が増え、私たちの生活が厳しくなってきました。この現状を省み、日本キリスト合同教会板橋教会の大井満牧師先生が代表となってお越し、「市橋隆雄、さら宣教師を支える会」を発足させていただきました。日本のより多くの教会がアフリカにおける宣教に関わっていただけるように、また私たちがこれからもナイロビでの宣教活動を続けていけるように与えられた組織です。感謝です。



日本語聖書の会

新年は10家族、大人17名、子供14名で始まりましたが、現在は13家庭、大人24名こども20名と過去20年で最高の参加者数が与えられています。日曜日午後、聖書を共に学び、交わりを持ち、子供たちも自分たちのプログラムを行っています。また、ご婦人たちが中心になって、コイノニアの洋裁プロジェクトの責任を持ってくださったり、バザーでコイノニアの資金を集めたり、日本語のクリスマス会を催すなど、様々な活動を通して、大人も、子供も、職場や学校、家庭以外で、それぞれの持っている素晴らしい才能や賜物を用いられています。



日本人クリスマス会では子供達が人形劇をしました。



家族

この1年も家族全員が健康を支えられ、それぞれの歩みを守られましたことを感謝いたします。長女ハンナは、コイノニアで急に退職した先生のクラスを4ヶ月間引き受け、クラスを立て直しました。8月からは、デイスター大学の大学院で学んでいます。長男ヨシュアは、カナダでの大学生生活が後1年半を残すまでになりました。クリスマスには2年半ぶりに家族に会いにケニヤへ戻ります。次男のエリヤは、今年の夏4ヶ月、大漣ご夫妻のご厚意でホームステイをさせていただき、アルバイトに汗を流しました。次女リベカは、さらと二人で日本を訪問し、最高の夏を過ごしました。その後、急にファッションに興味が出てきました。フルートが上達しました。三男のノアは、隆雄に似て遊びが大好きで、音楽、工芸にユニークな才能を発揮しています。また、10月末からはさらの両親がナイロビで私たちと共に生活をしています。

私たちがケニヤでの奉仕を続けることができるよう、引き続き皆さまのご支援をお願いいたします。
市橋家族への支援 郵便振替口座 「市橋隆雄、さら宣教師を支える会」
00180-7-585668
コイノニアへの支援 郵便振替口座 「コイノニア・アカデミー基金」
00160-6-373439

住所 Takao & Sara Ichihashi P.O.Box 772 - 00621 Nairobi Kenya Tel 254-20-4182756

E-mail ichihashi@kcf.or.ke

HP <http://www.kdn.ne.jp/~amani/>